

第30回 九州奇術連合会大会ゲスト御紹介

ゲストの事情により変更になる場合もあります！



幸条 スガヤ師

1996年L Aマジックキャツスル出演
1996年ラスベガスワールドマジックセミナー特別賞受賞
1997年SAMスプリングフィールド大会 ゲスト出演
1997年FISMドイツ世界大会 銀賞受賞
一枚の着物によって魂を吹き込まれた、おかめの人形が名曲「荒城の月」にあわせて妖艶に踊りだす。人間と人形の情緒あふれる恋物語を披露。世界中で絶賛されている必見の大作。



KYOKO師

独自のマジックワールドを確立している彼女の作品は、どれもオリジナルティーに溢れており、繊細で美しく心を表現できるマジシャンとして国際的に注目される。ドイツ・モンテカルロ・フランス・ハリウッド等、海外のゲスト出演も多くまた和妻は日本舞踊と手妻が融合し、伝統・文化・情緒を表現した独自の舞台を創りあげているとともに、女流手妻師として海外からも期待されているBest Magician's Festivalではマジシャンズオブザイヤーに3年連続第1位受賞し、2013年(公社)日本奇術協会の大賞を受賞する。



Mike Chao師

2013年6月日本海マジックコンベンション金賞・九奇連賞のW受賞に輝く！
ステージマジックを得意とし、ことマジックマンipレーションにおいては、その卓越した技術と、演技で観客の全てを驚愕させる神の手と甘いマスク
2009年TMA台湾大会優勝・マレーシアマジックフェスティバル優勝
BIMF釜山国際大会特別賞 2010年パリFFAP大会優勝
2011年セントビンセント大会優勝
今世界のマジック界が注目するマジシャンの一人である。



HIKARI師

大学に入学後、マジックサークルに所属し、キャリアをスタートさせる。これまでマジックの世界では軽視されてきた「動き」について、幼少の頃から10年近く習ってきたバレエを活かし取り入れたことにより注目されている。
また、コンテストにも精力的に出場し、日本国内にとどまらずイタリアで行われた、国際マジックコンテストではグランプリ受賞など輝かしい受賞歴の女性マジシャンの一人である。



SAORI師

東洋の美を世界にアピールした女性マジシャン
国内外の様々なステージを経験し、2本のダンシングケーンを巧みに扱いながらのオリエンタルマジックは、多数の国際大会にも招かれ海外からも高い評価を得ている。
華やかで明るいステージは必見
1999年SAMシンシナティ大会ゲスト出演
2005年SAMボストン大会ゲスト出演 他多数出演

九州奇術連合会賞 師

9月22日にマジックファンミーティング2013会場で決定！！